

製品名: インテグリン結合 ILK ウサギモノクローナル抗体**カタログ番号: AMRe87462**

研究使用のみ

概要

| | |
|--------|--|
| 説明 | 組換えウサギモノクローナル抗体 |
| 宿主 | うさぎ |
| 応用 | WB, ICC/IF, FC |
| 反応性 | ヒト、マウス、ラット |
| 標識 | 非共役 |
| 修飾 | 未修正 |
| アイソタイプ | IgG |
| クローン性 | モノクローナル |
| 形態 | 液体 |
| 濃度 | - |
| 保存 | アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。 |
| 輸送 | 氷袋 |
| バッファー | 50mM トリスグリシン（pH 7.4）、0.15M NaCl、40%グリセロール、0.01%アジ化ナトリウム、0.05%保護タンパク質を含む溶液で提供されます。受領日から12ヶ月間安定です。 |
| 精製 | アフィニティー精製 |

応用

| | |
|------|--|
| 希釈倍率 | WB 1:2000-1:20000, ICC/IF 1:200-1:500, FC 1:50-1:200 |
| 分子量 | Calculated MW:51 kDa; Observed MW:51 kDa |

抗原情報

| | |
|--------------|-------------------------------------|
| 遺伝子名 | Integrin linked ILK |
| 別名 | P59; ILK-1; ILK-2; p59ILK; HEL-S-28 |
| 遺伝子 ID | 3611 |
| SwissProt ID | Q13418 |
| 免疫原 | ヒトインテグリン結合 ILK の合成ペプチド |

背景

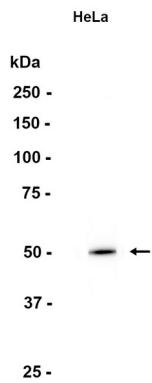
この遺伝子は、キナーゼ様ドメインと4つのアンキリン様リピート配列を持つタンパク質をコードしています。コードされているタ

ンパク質は細胞膜上でβインテグリンの細胞質ドメインと会合し、インテグリンを介したシグナル伝達を制御します。このタンパク質の活性は上皮間葉転換において重要であり、この遺伝子の過剰発現は腫瘍の増殖と転移に関与しています。選択的スプライシングにより、複数の転写産物バリエーションが生じます。[RefSeq 提供、2013年6月]

研究分野

-

画像データ



インテグリン結合 ILK ウサギモノクローナル抗体を 1:1000 で使用した HeLa 細胞抽出物のウェスタンブロット分析。